

# 清水さんと私

(優しい人)

グループ番号：D 名前：チャン ティ マイ ズン

学籍番号：7512038

## 1. 第一印象

グループを集まった時、みんなは順番に紹介して、共通点を探して、特に私と二人メンバーが KPOP に興味を持っていますから、だんだん仲良くなりました。けど、この日に清水さんが健康診断があつて、来なかったのが、ちょっと不安しました。もう一人はどんな人かな、みんなに仲良くできるかなと思っていたが、次の授業に笑顔で、清水さんがすぐに私を話しかけました。その時、私の頭に残っている印象は彼女が優しく、親切な人で、話しかけやすい人だと思っています。

グループのメンバーの共通点は寿司が大好きなので、5月16日の散歩のとき寿司を食べに行くことにして、みんなが近づけるように、寿司を食べながら、楽しみにコミュニケーションしましたが、その日に残念ながら、私は来られませんでした。清水さんと話せなかったのが、よくわかりませんが、きっとやさしい人だと思います。

多文化コミュニケーションの授業以外、私は時々清水さんにあいました、食堂とか、内校とかで、いつも呼ばれてくれて嬉しかったです。ぜひ清水さんがいい友達だと思います。

## 2. 時に聞きたいテーマ：家族と趣味

清水さんが私の書いた印象文を読んでから、そう思うと言われました。私は清水さんの趣味についてちょっと聞きました。やっと、一つの共通のを見つけました。それは漫画です。特にコナンという漫画は二人とも大好きで、コナンの中で清水さんは愛さんという人物が大好きです。愛さんは可愛くて、頭がいい人なのです。私はそう思っていました。私たちは楽しみに話して、コナンについてだけじゃなくて、清水さんの彼氏のことにも話しました。彼は頭がいい、本当にすごい人と思っています。はっきりわかりませんが、彼は1つ大学を卒業してから、また大阪大学の医学部で勉強しています。清水さんと彼氏は将来に立派な医者になりたいと言われました。本当に偉い人です。彼女を話せば話すほど面白くなっていました。なぜかというと、医学部で学ぶ学生について私のイメージは勉強しかないし、医学に関して話しをいつも言う人が浮かんでいます。しかし、清水さんは医学生なのに、そうではなかったですから、私は彼女をもっと調べたいです。清水さんのことがもっと分かるように、趣味も聞きたいです。

また、子供の性格がほとんどお父さんとお母さんを影響されると聞いています。清水さんがこんなに優しい人になるので、ぜひお父さんとお母さんもやさしい人だと判断していました。その理由から、私は彼女の家族も知りたいです。

### 3. 話し合い結果

#### 3.1 6月13日の話し合い

この日がいい天気なので、グループ4人で食堂に行って、アイスを食べながら、楽しみに話しました。今回、清水さんの趣味を中心に話を聞きました。最近、彼女は卓球に興味を持っています。卓球には中学校から練習始まって、今までまだ上手ではけど、大分慣れましたと言われました。私は卓球をやったことないですから、よくわかりませんが、なぜ卓球が好きなのかを知りたいです。卓球とバドミントンが共通点が多いですが、バドミントンに比べて、距離が短い、相手の顔が見えるので、相手の表情から判断できると言われました。そういう理由から、卓球が楽しいっていました。

毎週、医学部で5時半から7時半ぐらいまで4回卓球の部活をやっています。試合がいろいろやりました、次回8月8日から11日まで北海道で東医体が行います。東海に大学の医学部のチームを勝負します。清水さんも参加するので、今一生懸命練習しています。

卓球以外は子供3歳から15歳までバレーをやっていました。最初に大変だし、時々いじめられました。だんだんなれてから、バレーが好きになっちゃいました。一番自慢なことは小学校の6年生の時、オーディションで選られて、ロシア人と一緒に踊りました。バレーをやるときに、楽しいことは発表会の練習するとき、みんなが集まって、一緒にやることといいました。この宴会は音楽とストーリーを流れて、踊るので、面白いっていました。やっぱり、清水さんはスポーツが好きな人だと思います。

#### 3.2 6月27日の話し合い

今回、家族について話しました。清水さんの家族はお父さんとお母さんと妹さんと清水さんを含めて4人がいます。お父さんは今52歳、銀行員で働いています。お父さんは優しく、いつも甘いことを言うし、あまり怒りません。お母さんは2歳年下、専業主婦で、毎日、料理を作ったり、家を片付けたり、子供を育てたり、大変です。清水さんがお父さんもお母さんも好きですが、お母さんのほうがもっと好きだと言いました。お母さんは怖いけど、優しいと言いました。なぜなら、お母さんは厳しい人で、清水さんがもしちゃんと勉強しないと、すぐしかられました。しかし、何かあった場合、お母さんからアドバイスをもらえます。だから、何にも相談できます。心配の時、お母さんが話してから、落ち着いて安心になっているはず。家族の中に清水さんよく分かった人はお母さんです。勉強が大変とか、友達とけんかするとか、恋愛のことまでもお母さんと相談すると言っていました。お母さんからいいことと悪いことを教えてもらって、解決方法を一緒に探します。清水さんは妹がいます。現在中学校3年生になっていました。もうそろそろ、高校の試験をうかなければなりません。もう一人がカシュータンという犬です。清水さんの小学校4年生から飼って、いままで10歳です。家族と一緒にグアムで旅行した時は今なら残っている記念といいました。すごく楽しかったです。

#### 4. まとめ

清水さんにとって、家族が一番大切です。いつも、彼女が家に帰りたく、お母さんの料理を食べたいです。清水さんの家族について聞くとき、私の家族を思い出しました。父親は優しいひとで、母親は厳しい人ですが、相談できます。しかし、私は外国で一人で暮らしたので、親が心配する恐れがある、あまり相談しませんでした。いつも、一人で我慢して、頑張っけて乗り換えます。その理由から、時々ストレスが溜まっています。

清水さんは優しい人だと思いました。話してから、そういうことが違います。私は外国人なので、発音も、言葉も、時々言いたいことを伝えられませんが、清水さんが頑張っけて私を聞いて、理解して、分からないところとか、間違っけたところとかを教えてもらっけて、本当にありがたいです。

#### 5. 授業を終えて

##### 5. 1 文化、コミュニケーションとは何か

人と人の関係とか、人が分かることとか本当に難しいと思っています。どんな人でも一目で性格が判断できるかも知れませんが、100%正しいかありえないはずです。私にとって、コミュニケーションしないと、人間関係がならないと思います。コミュニケーションは大事なことです。

##### 5. 2 授業について

多文化コミュニケーションの授業は楽しかったと思います。みんなは偶然に集まっけて、グループを作っけたのに、しゃべっけてから、仲良くなるになりました。それはよかっけたです。しかし、この授業の難しかったのはレポートをかくため、パートナーを聞かなければならない。いっぱい話しましたが、テーマを決めることが難しかったです。そして、人だけインタビューすると、面白くないと思います。改善すべきなのはグループで会話した方がいいと思います。